



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2012-2013年度 R I 会長 田中 作次

●クラブテーマ「調和・Balance」●



第2590地区 ガバナー
露木 雄二

- 会長 飯田 泰之
- 会長エレクト 伊東 英紀
- 副会長 山田 正憲
- 副会長 吉田 隆男
- 幹事 西山 潔
- 副幹事 山本 芳弘
- 会計 朝日 達夫
- 副会計 金森 欣一
- S A A 横溝 亘
- 副 S A A 矢野 修二
- 副 S A A 河野 明光
- クラブ会報 森永 健



写真提供 小池将夫会員

「満開の桜」

事務局 ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和51年5月29日
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

2012-2013年度 第35週報 No. 1782 2013年(平成25年) 3月29日 第1782回例会記録 4月5日発行

司会 山本 芳弘 副幹事

特別行事

◎ルーヤン R.C からの受入学生 Miss.Crystal へ 支援金贈呈

点鐘 飯田 泰之 会長



斉唱 「手に手つないで」

四つのテスト 長井 章 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 Miss.Crystal (ルーヤン R.C からの受入学生)
Mrs.Priscilla Oon (Miss.Crystalの母)
吉田 明美 様 (吉田会員ご夫人)

本日〈4月5日〉のプログラム

- ◆ 斉唱 「君が代」「奉仕の理想」
- ◆ 献立 バラ寿司御膳
- ◆ 卓話 「北朝鮮の核脅威下の韓国
—2013年3月の韓国現地調査—
亜細亜大学アジア研究所 所長 野副 伸一 様
(紹介者 石川 正三 会員)

誕生日祝

山田 富雄 会員 (4月1日)

**結婚記念日祝**竹山 洋 会員 (3月29日)
岩澤 利雄 会員 (3月30日)**入会記念日祝**

山本 芳弘 会員 (4月2日)

**会長報告**

飯田 泰之 会長

・臨時理事会報告

委員会報告

国際奉仕委員会 委員長 白鳥 厚夫

マレーシア・ルーヤンR.Cの訪日に対しご協力ありがとうございました。

①ルーヤンR.C 26名は、3月20日から28日まで河口湖、富士山、神奈川県R.C合同例会、鹿沼、日光東照宮、東京スカイツリー、新宿、渋谷、銀座、介護施設、大崎駅桜等たくさんの場所を訪れました。飯田会長、西山幹事を始めとして、親睦活動委員、横溝SAA、国際奉仕委員、加藤PP、吉田PPに多大に助けて頂き、感謝申し上げます。

②3月27日から29日まで、お母さんMrs.Priscilla Oonが、娘さんMiss Crystal Voo(クリスタル)の横浜国際教育学院入学の為、来日されました。クリスタルは1年間日本語を勉強され、月に1回我々の例会に出席し、花を添えてくれます。

スマイルボックス 横溝 亘 SAA

山田富雄君 ①誕生日祝い、ありがとうございます。②地区協議会出席の皆様、ご苦労様でした。③月山さん、横山さん、大変お世話になりました。

岩澤利雄君 結婚祝い、ありがとうございます。55年の歳月が流れましたが、お互いストレスが溜まったり発散したりと忙しいことです。

竹山 洋君 ①結婚記念日祝い、ありがとうございます。②中野さんイニシエーション頑張ってください。

山本芳弘君 ①入会記念日祝い、ありがとうございます。②24日の地区協議会にご参加の方々、お疲れ様でした。来年度も宜しくお願い致します。

飯田泰之君 ①ゲストの吉田明美様、ルーヤンR.C来日の際、お茶会ではお骨折り頂きまして、ありがとうございました。ルーヤンR.CのMrs.Priscilla、Miss.Crystal、ようこそいらっしゃいました。②中野真理会員、イニシエーションスピーチ、よろしくお願いします。

吉田隆男君 ルーヤンR.C プリシーラ・オーン様、お嬢様のクリスタルさん、私共の例会にようこそいらっしゃいました。

山本 登君 春だ、花粉だ。

加藤仁昭君 ルーヤンR.Cメンバー一行は、昨夜帰国しました。滞在中は皆様ご協力ありがとうございました。彼ら皆、大変喜んでいました。代わりに日本留学の為にクリスタルが来日しています。一年間、よろしくお願いします。

横山範夫君 ①月山さん、山田富さん、昨日は大変お世話になり、誠にありがとうございました。②中野さん、イニシエーションスピーチ、楽しみにしています。

西山 潔君 ①Mrs.Priscilla and Miss.Crystal welcome to our meeting. ②天野さん、大変快適な環境で診療出来ます。ありがとうございました。

江森国一君 ①ルーヤン歓迎会、地区協議会参加の皆様、ご苦勞様でした。サクラもそろそろ終わりですね。②中野さん、イニシエーション楽しみに聴いています。

伊澤政宏君 先日の地区協議会に参加の皆様、ご苦勞様でした。

山田正憲君 ①クリスタルさん、ようこそいらっしゃいました。②中野さん、イニシエーションスピーチ、頑張ってください。我が家の桜も満開で応援しています。

植田清司君 ①プリシーラ・オーンさん、クリスタルさん、ようこそいらっしゃいました。②中野さん、本日のイニシエーションスピーチ、楽しみにしています。

天野公史君 中野さん、イニシエーションスピーチ、楽しみにしていました。頑張ってください。

茂木知子さん ～ケガの功名～ 信じられないことに、伊澤会員は奥さんと交換日記をして結ばれたそうです。けれども誤字脱字が多く、意味不明。奥さんが添削してくれたそうです。これをケガの功名というのではないのでしょうか。

友添辰哉君 2013-2014年度地区協議会出席の皆様、お疲れ様でした。加藤P Pお世話になりました。

白鳥厚夫君 ①ルーヤンR.C 来日訪問、ご協力ありがとうございました。皆様、暖かいおもてなしと喜んでおりました。②プリシーラさん、クリスティナさん、ようこそいらっしゃいました。

小山市康君 中野さん、本日のイニシエーションスピーチ、楽しみにしています。

中野真理さん 本日、イニシエーションスピーチです。よろしくお願ひします。

横溝 亘君 中野さん、本日のイニシエーション、楽しみにしています。



本日は、イニシエーションスピーチの機会を頂きましてありがとうございます。

私は、1976年6月13日に神奈川県川崎市の聖マリアンナ医科大学病院で生まれました。生まれた時から、今も実家のある横浜市青葉区美しが丘に住んでおりました。真理という名前は、母がその響きを気に入ったことと、真実を理解できるようにということで、ついた名前だそうです。

私は、香川県出身の父と高知県出身の母の間の子供として生まれました。父は大学入学を機に上京しており、母は幼少の頃に祖父母と共に上京していますので、私にとって香川は祖父母に会える場所、高知はお墓参りに行く場所という印象でした。父は電子工学を学んで日本のメーカーに勤め、今はリタイアしています。母は音大を出てずっと自宅でピアノ教師をしており、今も私の友人の子供に教えたりしています。それから、兄弟は一人、3歳上の兄がいて医者をしています。

父の父、私の祖父にあたる中野美彦は、金融機関の高松の支店長をしていましたので、その関係で当時の高松ロータリーの会員だったと聞いています。祖父は、風流な人でして、大学で美学を専攻して骨董を集めているような人物でした。私が中高生の頃、横浜で同居していた時期があり、よく一緒に出かけてお抹茶を頂いたり、骨董を見て、掛け軸を買ってもらったりしていました。私は、祖父が大好きだったので、今、こうして祖父と同じロータリーの会員になったことを、きっと祖父も喜んでくれているだろうなと思い、有難いと思っています。

私は、両親にとって初めての女の子ということで、両親と祖父母には本当に可愛がってもらいました。

また、3歳上の兄からは、しょっちゅういじめられていました。一応兄の名誉の為にフォローすると、兄は手加減してくれていたそうですし、私の誕生日には、おもちゃの宝石箱を買ってくれたり、本来は優しい性格でしたので、私が人一倍勝気だったのだらうと思います。

そして、3歳から母にピアノを覚えてもらい、社会人になるまでは続けていました。ただ、芸術的なことには一向に才能がなかったもので、ピアニストの道は早々に断れました。

小学校は、公立の美しが丘小学校に入学しました。勉強も嫌いではありませんでしたし、ピアノの伴奏を担当したりして、学校では

3月29日	21件	62,000円
本年度累計		1,653,500円

出席報告

竹山 洋 出席委員長

会員総数	54名	(37+17)名	
出席会員数	43名	(31+12)名	
出席率	87.76%		
ゲスト	3名	ビジター	0名
前回補正後	86.00%	前々回補正後	90.39%

卓 話

イニシエーションスピーチ

中野 真理 会員

まあまあ優等生だったと思います。ところが、同じ小学校に通う兄が変わり者で、学校をさぼったり、先生の言うことをひどく無視したりと、問題行動ばかりを起こすようになり、私は先生や兄の同級生から「あの中野の妹」と言われるようになりました。兄は、高校に入ってから更生して、今では私にも色々よくしてくれますが、小学・中学の間は、集団に馴染めず、家族も大変でした。それで、家から1時間以内で通学できる学校ということで、カリタスという川崎市の登戸にあるカトリック系の私立女子中学校に入りました。私の母がクリスチャンですので、その影響で基督教の学校を選びました。

カリタスは中高一貫の学校でしたが、繁華街から遠く周りは梨畑という環境でした。部活動は、お茶菓子目当てで茶道部に入っただけですが、意外と楽しかったのと、祖父に抹茶を点てると喜んでくれたので、それも嬉しくて、結局6年間在籍しました。

その後、早稲田大学第一文学部に入学します。我が家では、私が受験する前の年によく兄が進学できたという状況でしたし、私は、父から「女の子なのだから浪人はしないでほしい」と言われていたので、「ここだったら通いたくないことはない」という大学・学部を片っ端から受けて、30カ所は受験したと思います。その中で、知名度も高いしなんと面白そうだなと浮ついた気持ちで第一文学部を選びました。

大学に入りますと、更に羽は伸びて、大部分を遊んで過ごしたように思います。テニスサークルに所属してテニスしたり、アルバイトしたり、とても楽しかったです。大学のプログラムでカナダに2ヶ月間留学しましたが、ここでも遊んだ記憶ばかりです。

卒業が近づき、就職活動をするのですが、当時は弁護士等ということは全く考えておらず、世の中は就職氷河期で、中々書類選考を突破できませんでした。そして、アクセンチュアという外資系の会社から内定をもらいました。アクセンチュアは、顧客企業の業務上の問題（業務の集中化や、非効率な手法の改善等）を整理して、システム等を使って業務を改善することを事業内容としていました。入社5年間は、とにかく働きました。ちなみに、今の主人はこの会社の同期入社で、入社した年にはお付き合いを始めました。

入社して4年半が経った頃、数日徹夜をして、省庁にプレゼンに行った帰りに気が抜けたのか貧血を起こして階段から転げ落ちたことがありました。大した怪我ではなかったのですが、両親に大変心配をかけてしまい自分でもそろそろ今後のことを真剣に考えないといけないと思うようになりました。仕事自体は、新しい業務知識やシステムを習得して仕事の形にしていくことがチャレンジングでもしろいのですが、私自身がシステム自体に余り興味がなかったことと、もっと身近な人々のお役に立てる仕事がしたいと考え始めてもいました。

そんな時、法科大学院ができ、法律を勉強したことのない人も法科大学院に入学して勉強をして卒業すれば、弁護士等の法律の仕事ができるようになる聞き、弁護士になれば身近な方々のお役に立てる可能性も高いし、専門性があるので今よりは無理のない働き方ができると思ってチャレンジを決めたのです。

それで横浜国大の法科大学院の1期生になったのですが、30歳間近になってから初めて法律を学んで覚えていくというのは、正直、思っていたよりしんどかったです。それでも、会社時代よりは肉体的にも精神的にもずっと楽でしたし、基礎からしっかり勉強するこ

とは新鮮で楽しくて、3年間は充実した楽しい時間でした。そして何より、先生方と同級生が法律初学者の私の質問にあきれたり見放すことなく、根気強く答えてくれて付き合ってくれたことが、とても有り難かったです。ところが、当初は7割といわれた合格率も、実際には3割から2割になり、新しい司法試験は当初の計画とはかなり違うものになっていきました。私は最初の年の試験には努力足らず、1点差で落ちました。その時は、今思うと情けない話ですが、ショックで暫くは本を開くのも嫌になってしまい、会社時代の先輩の会社でアルバイトをして、現実逃避をしていました。ところが、今の主人に「まだ頑張れるのにやらずにズルズルとやめたらきっと後悔するよ」と言われ、もう一度だけ頑張ろうと思直し、そこから勉強して次の年は何とか合格することができました。

それでようやく私自身もひと段落ついたというところで、これまたようやく23歳のときから10年も付き合っていた今の主人が「じゃあそろそろ結婚しようか」と言ってきたので結婚しました。

主人は、東京でWeb専門のコンサルティング会社を経営していますが、アクセンチュアを辞めてから会社を立ち上げるまでの1年間は、バックバックを背負って世界を放浪してみたりと、未だに掴みきれない不思議な人です。平成23年には娘も生まれて仲良くやっております。

最後に、現在の仕事の話ですが、東京での修習を経て、平成21年末から横浜でのぞみ法律事務所に所属して弁護士として活動しています。よく専門は何かと聞かれますが、まず、うちの事務所は、一般民事といわれるものは大概やっています。不動産に関する交渉や訴訟、境界画定の訴訟や、交通事故等の交渉や訴訟、いわゆる契約書の作成や確認もしますし、もちろん相続や離婚等の家事事件もやっています。私自身も、そういった一般民事全般をやっていますが、他の弁護士と少し違おうとしたら、歴が浅い割には、労働法に関する仕事を色々やってきた方ではないかと思います。法科大学院では専門科目は労働法を勉強していたことと、主人から会社の労務問題で色々相談を受けて勉強したこともあって、労働組合との団体交渉に会社側の代理人として出たり、労働審判の会社側の代理人になったりしています。

最後に、抱負です。弁護士になってからの年数は短いですが、弁護士は困っている人の役に立てなければ存在理由がないと思いますので、弁護士になる前の気持ちを忘れずに真摯に仕事に取り組んで、依頼者の方にとって良い仕事ができればと思っています。そして、今の私があるのは、沢山の方が支えてくださって助けてくださった結果ですから、これからは少しずつでも育ててくれた社会、地域に恩返しできればと思っています。そのような気持ちで、ロータリーに入会致しましたが、中々時間のコントロールができず、ロータリアンを名乗るにはまだまだ器が小さいことをしばしば感じます。それでも、少しずつでも、成長できるよう頑張りますので、今後ともよろしく願い致します。

次回《4月12日》の卓話予定
テーマ「大人の星空の楽しみ方」
プラネタリウム・プランナー かわいじゅんこ 様
(紹介者 小山 市康 会員)